

豊平館と市内の交通

～馬車鉄道物語～



豊平館をはじめとする開拓使が建築した建造物には、硬石山（札幌市南区）から切り出した石材が利用されました。

そして、その硬石や軟石を運搬するために運行が始まったのが札幌市街馬車軌道。

本府建設の石材供給、そして人の運搬に欠かせなかった、札幌市街馬車軌道の歴史を探ります。

日時	11月 8日（日） 13:30～15:00（受付12:30～）
	※受付前または開催終了後は、館内をご自由にご見学ください
場所	札幌市豊平館 広間（札幌市中央区中島公園1-20）
料金	300円（入館料・資料代込）
定員	50名（定員になり次第受付終了 申し込みは下記の連絡先となります）
	※当日は公開講座のため、事前に申し込まれていない方も聴講は可能ですが、混雑状況により入場をお断りする場合があります
講師	中島 宏一氏（野外博物館北海道開拓の村館長・学芸員）
申込先	豊平館 TEL011-211-1951（10月9日より受付開始 受付時間9:00～17:00）
	当講座は、道民カレッジ連携講座となります

主催 豊平館（指定管理者：一般財団法人北海道歴史文化財団）
連絡先 〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-20
TEL011-211-1951
info@s-hoheikan.jp
アクセス・駐車場はありませんので公共交通機関をご利用下さい
・地下鉄南北線「中島公園」駅3番出口より徒歩5分
・市電「中島公園通」電停より徒歩5分

【新型コロナウイルス感染拡大防止のお願い】

- ・講座当日に平熱と比べ高い発熱や、咳・咽頭痛などの症状がある方については、ご参加をお控えください
- ・入館時に検温を行います。平熱と比べ高い発熱があると認められた際には、ご入館をご遠慮いただきます
- ・マスクの着用、咳エチケット、手指の消毒にご協力ください
- ・受付、着席は会場内の指示に従ってください
- ・会場内での会話はなるべくお控えください

※新型コロナウイルス感染状況等により開催を中止する場合がありますのでご理解のほどよろしくお願いいたします